

障害者雇用の「企業向け援助制度」を活用できます!

- ★障害者試行雇用(トライアル雇用)事業
- ★特定求職者雇用開発助成金(特定就職困難者雇用開発助成金)
- ★特例子会社等設立促進助成金
- ★発達障害者雇用開発助成金
- ★障害者初回雇用奨励金(ファースト・ステップ奨励金)
- ★職場適応援助者(ジョブコーチ)助成金
- ★障害者作業施設設置等助成金

「株式会社きると」から専門家の派遣もいたします!

税理士・行政書士・社会保険労務士・障害者就労支援機関等

このようなご相談もお気軽に「株式会社きると」へ



株式会社きると

TEL・FAX.06-6857-5523

e-mail kirt2@coda.ocn.ne.jp

〒560-0021 豊中市本町4-1-22 第8ワールド・村橋ビル1F



障害特性別パンフレット
精神障害編



株式会社きると

障害特性別パンフレット 精神障害編



つなく、つなげる、確かな「きずな」。



精神障害とは…

精神障害とは、統合失調症や気分障害などの精神疾患がある為に、日常生活や社会生活において、「生きづらさ、生活のしづらさ」を抱えている状態と言えます。

精神疾患で治療を受けている人は、全国で300万人以上おり、決してまれな病気ではありません。統合失調症は、100人に1人の割合で発病すると言われています。

原因は解明されていませんが、脳内の神経伝達物質の異常やストレス脆弱性によるものだとされています。

薬物治療、リハビリ、環境調整などを行うことにより回復し、十分に企業で働くことが可能になります。

精神障害と一括りに言っても、起因する精神疾患、症状、それに伴う障害は千差万別です。また、環境などによっても現れる症状や障害は違います。

個々の状態をしっかりと理解して対応することが大切です。

決して
まれな病気ではない！

十分に戦力になります！

精神障害の特性とは…

障害特性は、人によって様々です。個々の特性に応じた対応が大切です。

精神障害に見られる特徴は、精神疾患や障害に因るものもありますが、過去の失敗などの経験に因るものも大きいです。

- 自信がない
- 不安や緊張が強い、容易に安心できない
- 対人関係が苦手
- 臨機応変が苦手
- 複数指示などで混乱しやすい
- 評価に敏感(自己評価が低い)
- 無理をする、疲れやすい

- ★ まじめである
- ★ 責任感が強い
- ★ 社会経験がある
- ★ 基本的なマナーを理解している
- ★ 口答指示で理解ができる
- ★ 身体的には健康である
- ★ 穏やかで静かな性格

point! 雇用のポイントは?

一番は、その方のことをしっかりと「知ること」です。

気軽に相談ができる信頼関係を築くことが重要です。

様々な対応をする上で、その方の得意なこと、病気や障害のこと、しんどくなった時の対処方法などを共有しておくはとても大切です。事前に確認しておくことで、双方が慌てることなく適切な対応を取ることができます。事前の確認の為に、雇用前実習をすることも有効です。精神障害は、周囲の環境などにより常に変化するものであり、状態を把握できる工夫をすることも大切になります。

困った時には、支援者や医療機関と連携し、役割分担をして対応することも大切です。

point! どんな事例が?

相談体制

- ◎ 日誌をつける。(不安なことなどの精神的な状態、睡眠や生活のリズム等の把握)
- ◎ 週に1回は面談の時間を取る。

環境調整

- ◎ 不得意な業務、不安が強い業務を外す。
- ◎ 短時間勤務から始める。
- ◎ 責任などの負荷を徐々に増やす。
- ◎ 担当者を決めるなどの分かりやすい指示系統にする。
- ◎ 適度な休憩をとる。

point! 気軽に相談! スピーディーな対応!

まじめで素直な性格であり、誰よりも丁寧に業務に取り組み、スムーズに適応できていた。しかし、職場の先輩の冗談を受け流すことができず、徐々にストレスを感じていた。

この会社では、日報に良かったことや不安なことを書き込む欄があり、ある時「冗談を真に受けてしまいしんどい」との書き込みがある。先ず上司との面談で状況確認をする。その後先輩を交えて話し合いを行い、特徴を理解してもらえたことで、その後は良好な関係を築くことができた。

		30時間以上/週	20~30時間以上/週
雇用義務	身体障害者	重度 ◎	○
	重度以外	○	△
知的障害者	重度	◎	○
	重度以外	○	△
みなし雇用	精神障害者	○	△